

質問者氏名	質問事項	質問要旨
10番 石川 栄	1 機能的な行政運営について	<p>地方分権に伴い、近年、行政ニーズの多様化への対応や組織を効果的に機能させる要因として、今までの法令や前例に堪能な職員よりも、新しく住民と協働して自らの政策を立案できる資質と能力のある人材が幅広く求められている。そのためには、まず、組織の見直しを図ることが重要であると考えます。各職場をよく精査、配置数及び適材適所な職場配置の確認、持続可能な社会実現に向けた今後の町づくりについての考えを伺います。</p> <p>① 効率的で質の高い行政運営の展開を図るため、行政組織の見直し、スリム化を図ることについて伺う。</p> <p>② 財政再建策の一つとして、職員の減に組み込み、臨時職員の雇用（アルバイト職員143名）で対応しているが、これで将来の有能な職員育成ができるのか。</p> <p>③ 組織の見直しを図る場合、住民と協働という観点からも広く意見を求め、組織案を作ること考えられないか。</p> <p>④ 地方分権が進んでいる現在、諸課題に的確に対応し、職員一人ひとりの潜在能力を可能な限り活かしていくためには、人事管理システムと職員の能力開発、人材育成とを適切に連携させることが極めて重要となってきた。このような状況から、箱根町における「今後の人材育成」について伺う。</p>